

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	市長車購入経費	会計		
基本	99 対象外	款		
策		項		
		目		
		細目		
		細々目		
基本計画該当頁		行革大綱の重点事項番号		
担当部課	コード 10200 名称 総務部 秘書課	評価者氏名	西岡 幸彦	連絡先 22 - 9600 (内線) 2010

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市長車	(対象件数)	安全性・信頼性が確保できる。
根拠法令・要綱等		
開始年度	平成 20 年度	関連事業
終了年度	平成 20 年度	
本年度事業内容	平成20年度において、市長車を購入する。	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	新規	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値				目標値	
		H17	H18	H19	H20	H19	H20
購入	台	目標	目標				1
		実績	実績				
		目標	目標				
		実績	実績				

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
購入		台	目標	目標		1
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	現在の公用車の走行距離は、平成20年度の車検時において14万kmを越えることとなる。使用頻度も高かつ長距離の使用が多いことから、安全面で不安が生じる実情である。そのため、更新する必要がある。
有効性	4	新規購入により安全性・信頼性の確保ができる。
達成度		
効率性	4	環境に配慮しハイブリッド車等の購入を検討する。車両価格等を勘案すると、現在の計画以上の予算削減はできないものとする。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)
委託	事業内容										市長車購入								
											1	1	5,200						
工事																			
進捗率(%)		事業費計(A)			0			事業費計(A)			0			事業費計(A)			0		
事業投入人員		人件費(B)			人			0			人			0			人		
フルコスト(A)+(B)		0			0			0			5,200			0			0		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	5,200	0	0
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	0	0	0	5,200	0
	計	0	0	0	5,200	0
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率					
	地方債の区分と充当率等					